



SpectA
KY-Tool

Ver3.13アップデート 機能紹介

リリース日：2月13日(金)

- 1. 自社事例を参照する生成AI機能の追加**
- 2. 軽微な機能追加・バグ修正等**

1. 災害事例を参照する生成AI機能の追加

対象
権限

管理者(全体)

管理者(支店/事務所)

管理者(案件/PRJ)

利用者

自社・厚労省の災害事例を根拠として、災害の型ごとに安全対策を導けるようになる 現場の納得感が高い、エビデンスに基づいた安全対策が可能

現場写真



Chat KY-Tool



生成結果

激突され 重機の旋回や後退時に作業員が作業範囲内に近接して立っているため、運転者の死角で接触されて挟まれたり転倒して負傷する [自社3件/他社9件]

どんな危険があるか	あなたならどうする
重機（バックホー）の運転席から左側や右後方の死角が生じているので、バックや旋回操作時に近くに立つ作業員が運転者に発見されず接触される危険がある	バックや旋回を行う前に運転者と目視・無線で確認し、運転中は作業員を死角に立たせず合図者を明確に配置して合図者が安全確認を行ってから操作する
掘削作業により路面高さが低下しており作業面と重機の走行面が段差になっているので、作業員が段差でつまずき重機の接近に気づかずに被接触する危険がある	作業境界を明確に表示して段差周辺に立ち入らせないようにバリケードと注意表示を設置し、作業員には段差の範囲を周知して立入禁止を徹底する
現場に作業者と荷台付トラックが隣接して停車しているので、重機の旋回半径と作業者の動線が交差して作業者が誤って重機の走行ルートに入ると激突される危険がある	重機の予定走行ルートと作業員・車両の駐車位置を作業前に明示し、車両は指定位置に移動させて重機走行ルートを確認し、走行中は合図者が誘導して人を退避させる

参照元

- 自社 道路舗装現場において、警備員がローラーに激突される
- 他社 大型土のうを、車載式小型移動式クレーンで掘削穴内に格納する作業中、作業半径の超過に伴う過荷重によりクレーンが転倒した
- 他社 下水道工事現場で交通誘導中に、作業帯から逸走してきた無人のダンプトラックに背後から轢かれて死亡した。

飛来、落下 バケットを付けたバックホーでアスファルト塊や路盤破片を掘削しているため、掘削した破片やバケット端の破片が飛散・落下して近傍の作業員に直撃する危険がある。 [自社7件/他社9件]

根拠事例に関連した
事象・要因・対策

根拠となる事例リンク

➡根拠に基づき、現場で使える、具体的な事象・要因・対策の生成

バグ修正を計11点実施いたしました

バグの修正

●全ユーザー向け機能

■帳票

- ・支店名入力時：データ更新後の場合に、サジェストの内容が最新に反映されない問題を修正
- ・帳票削除時：利用者権限の場合に、承認済み帳票を削除出来る問題を修正

■事例詳細

- ・お気に入り追加時：「参考になった」をクリックしていた場合、「参考になった」が取り消される問題を修正
- ・お気に入り追加時：リコメンドから開いていた場合、★マークが黄色にならない問題を修正

■パトロール

- ・Excel出力時：縦向きの画像・動画の場合に、横向きで出力される問題を修正
- ・承認時：2人以上のユーザが同時に同じ指摘事項を承認した場合に、承認者欄が空になる問題を修正

※次ページに続く

バグ修正を計11点実施いたしました

バグの修正

●全ユーザー向け機能

■リスクアセスメント

- ・標準RAシート登録時：空データが1つでも含まれる場合に、登録エラーとなりデータが削除される問題を修正
- ・行追加時：一定以上の行を追加した場合に、横スクロールバーが非表示となる問題を修正

■ヒヤリハット

- ・承認時：iPadにて操作している場合に、案件PRJ欄の表示が崩れる問題を修正

●管理者ユーザー向け機能

■ユーザー管理

- ・上位権限へ変更時：エラーメッセージに原因が表示されない問題を修正
- ・一括追加時：不正なフォーマットのファイルアップロードが成功する問題を修正